



### 【1】 一種研開催報告

一種研が12月15日に機械振興会館で開催されました。一般講演は4件であり、例年通りIEEEAP-S Tokyo Chapter 2022年度 活動報告、A・P研表彰式が行われました。また、研究会と並行して顧問会も開催されました。

### 【2】 A・P研表彰報告

上記一種研の中で、A・P研の表彰式を行いました(写真1)。受賞者の方々を以下に紹介します(敬称略)。皆様、おめでとうございます!!



写真1 表彰式の様子

#### ◆2022年度上期若手奨励賞・学生奨励賞

- ・若手奨励賞: 田村 成君(横浜国大)  
保前 俊稀君(ソフトバンク)
- ・学生奨励賞: 瀧谷 慧斗君(岩手大)  
與繩 洋斗君(同志社大)  
加藤 立騎君(新潟大)

#### ◆2022年11月発行A・P研和文特集号におけるA・P研論文賞

- 「スロット付金属筐体及び内部折返しダイポールアンテナから構成されるアンテナの2共振特性」  
和田有紀子, 道下尚文, 森下久, 山本温, 松本一弘, 菱川哲也  
電子情報通信学会論文誌 B , Vol.J105-B, No.11, pp.880-888, Nov. 2022.

#### ◆2022年活動貢献賞

- 西森健太郎君(新潟大)

### 【3】 2023年度執行部, 各種委員会体制, 一種研開催計画

12月15日の午前に2022年度下期専門委員会が開催され、専門委員(38名)のほとんどの方が現地またはオンラインで参加されました(写真2)。来年度の執行部体制, 各種委員会委員長および来年度一種研開催計画など, 下記のとおり承認されました。

#### ◆2023年度アンテナ・伝播研究専門委員会執行部体制(敬称略)

- ・委員長: 榊原久二男(名工大, 新任), 副委員長: 袁 巧微(東北工大, 新任)
- ・幹事: 紀平一成(三菱電機, 留任), 本間尚樹(岩手大, 新任)
- ・幹事補佐: 村上友規(NTT, 留任)

#### ◆2023年度各種委員会委員長(敬称略)

- ・WS常設委員会: 今井哲朗(電機大, 留任)
- ・論文委員会: 木村雄一(埼玉大, 留任)
- ・アンテナの歴史委員会: 山口良(ソフトバンク, 新任)
- ・表彰委員会: 北尾光司郎(NTTドコモ, 新任)
- ・国際委員会: 福迫武(熊本大, 新任)
- ・伝搬DB委員: 市坪信一(新任)

#### ◆2023年度一種研開催計画

来年度の開催計画を表1に示します。魅力的な開催地がたくさんありますので、皆さんの発表計画立案にご利用ください。なお、開催計画は諸事



写真2 専門委員会の様子

情により変更される可能性がありますので、最新情報はA・P研HPでご確認ください。また、コロナ感染状況により、開催形態として、a)ハイブリッド開催、b)発表は現地のみ（オンライン配信あり、or、配信なし）、c)完全オンラインなど、など様々な可能性があることにご留意ください。

表 1 2023 年度一種研開催計画

開催日(仮) 木,木金	開催場所(支部)	テーマ	併催	共催
4/13, 14	阪大 (関西)	一般		IEEE AP-S Kansai Chapter
5/11, 12	那覇 (九州)	一般		IEEE AP-S Fukuoka Chapter URSI-F
6/15	機械振興会館 (東京)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
7/12, 13, 14	札幌 (北海道)	一般, 電波伝搬, リモートセンシング, 衛星通信	SANE研 SAT研	IEEE AP-S Tokyo Chapter URSI-F
8/17, 18	東京 (東京)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
9/28, 29	高知 (四国)	一般, マイクロ 波・ミリ波	MW研	IEEE AP-S Kansai Chapter
10/19, 20	岩手 (東北)	学生, 一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
11/15, 16, 17	熊本 (九州)	一般, 無線通信	RCS研	IEEE AP-S Fukuoka Chapter
12/14	機械振興会館 (東京)	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
1/18, 19	新潟 (信越)	一般, 電力伝送, 電波伝搬	WPT研	IEEE AP-S Tokyo Chapter URSI-F
2/15, 16	伊勢 (東海)	一般, 企業特集		IEEE AP-S Nagoya Chapter
3/14, 15	福井 (北陸)	一般		IEEE AP-S Nagoya Chapter

#### 【4】 無線端末・アンテナシステム測定技術研究会 (AMT研, 第二種研究会) 開催報告

2022年 12月8日(木)に名護市中央公民館でAMT研究会が開催されました。15件の発表があり、参加者数は現地21名、オンライン16名でした。1GHzから300GHzまで広い周波数に渡る発表のほか、超電導量子や放射イミュニティ試験なども紹介されました。

また、翌日のAMT研究会チュートリアルワークショップでは「5G, 6Gに向けたミリ波、テラヘルツ帯の最新アンテナ測定」をテーマに、枚田 明彦先生(千葉工業大学)「300 GHz 帯における高利得アンテナ特性計測技術」、黒川 悟様(産業技術総合研究所)「産業用ロボットと光ファイバリンクを用いたアンテナ測定装置」、久武 信太郎先生(岐阜大学)「光技術に基づくミリ波・テラヘルツ波の電場計測とそのアンテナ評価への応用」について講演していただきました。参加者数は現地17



写真3 AMT 研究会

名, オンライン80名でした. ミリ波・テラヘルツ帯の屋内・屋外におけるアンテナ放射特性の各種測定法についてわかりやすく解説していただきました. 午後はJAXA沖縄宇宙通信所の技術見学会を行いました. JAXAの宇宙開発に関する展示室および人工衛星の追尾と観測を行うパラボラアンテナを見学しました.

#### 【4】 副委員長の戯言

##### ◆なぞなぞ

今回は, トピックスが多いので, 短めのなぞなぞを書きます.

- (a) 高くなれば高くなるほど, 低くなるものなあに?
- (b) 高くなれば高くなるほど, 安くなるものなあに?
- (c) 高くなれば高くなるほど, 狭くなるものなあに?

##### 〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 (6月より) 藤元美俊 (福井大学)

E-mail : ap\_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)

AP-NET : A・P研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はA・P研HPにて

A・P研HP : <https://www.ieice.org/cs/ap/>



---

【なぞなぞの解答例】  
(a) 標高に対する気温, または標高に対する気圧  
(b) 円に対するトル, またはトルに対する円(円高ちよこさち書きましたね)  
(c) フラットに対する傾幅